

天皇賞(春)

買える馬、買えない馬。

著作権について

本冊子の著作権はウマナリにあります。本冊子の全部または一部をあらゆるデータ蓄積手段により、複製および転載することを禁じます。

免責事項

本冊子は情報提供を目的としており、いかなる損害が発生しましても当方では一切の責任を負いません。

代理登録

当無料レポートのダウンロードをもって、メールマガジン【複勝競馬、人生もウマナリで。】に代理登録されます。解除はメルマガ内にあるアドレスからして頂けます。

この度は無料レポートをダウンロードしていただき、ありがとうございます。

今週末に天皇賞(春)が開催されます。

過去のレース結果を分析することにより、買える馬券と買えない馬券の大きな傾向が見えてきます。

今回、過去10年間のレース結果を分析いたしましたので、皆様の馬券検討の一助になれば幸いです。

それでは、さっそく見ていきましょう。

まずは、過去10年のレース結果、および配当金です。

大まかにザッと見ていただければ結構です。

14良	⑦	フェノーメノ	牡5	58	蛸名	4	日経賞	1	単1150 枠連780
	⑫	ウインバリアシオン	牡6	58	武幸	3	日経賞	1	馬連2080 馬単5670
	⑥	ホッコーブレーヴ	牡6	58	田辺	12	日経賞	2	三連複38790
									三連単211180
15良	①	ゴールドシップ	牡6	58	横山典	2	阪神大賞典	1	単460 枠連690
	⑭	フェイムゲーム	牡5	58	北村宏	7	ダイヤモンドS	1	馬連6060 馬単8480
	②	カレンミロティック	騾7	58	蛸名	10	阪神大賞典	4	三連複57160
									三連単236300

以上が過去10年のレース結果になります。

このレース結果を色々な角度から分析していきます。

配当

配当金別出現回数（過去10年）

	単勝	枠連	馬連	馬単	三連複	三連単
1000～5000	3	2	1	1		
5000～10000	3	2				
10000～20000	2	1			1	
20000～30000		3	3		1	
30000～50000	1	2	1	2		1
50000～100000			2	3		
100000～300000	1		3	1	2	3
300000～				3	6	6

03年からは06年を除いて、大荒れの連続で万馬券も5回あり、05年の3連単が193万、07年が30万の高配当となっています。さらに12年は145万馬券でした。

①人気馬の不甲斐なさも大きな理由ですが、2桁人気の大駆けが最大の原因となっているようです。

①人気で3着以内に好走した3頭中2頭はG I馬でした。つまり好走するには最低でもG I勝ちの実績が必要ということでしょう。

傾向

ステップレースとしてはわずか5レースに限定されます。

日経賞組が1着3頭2着5頭3着3頭の11頭となっています。次いで阪神大賞典組が1着4頭3着3頭となっています。それと大阪杯組が1着2頭2着3頭3着2頭と、ほぼこの3レースの出走馬が占めています。

阪神大賞典組の不振が波乱を呼んでいるといたのですが、昨年は2頭馬券に絡んでいます。

05年以降は大阪杯組が5頭、日経賞組が8頭馬券に絡んでいて、こちらも遜色なくなっています。

それでは次からは具体的にどのように馬券を買うのが狙い目かデータで示していきたいと思っています。

攻略ポイント

買える馬！

その1

阪神大賞典馬！！

[4 0 3 48] ですが、連対した4頭中4頭中3頭が1着馬でした。

シュヴァルグランに注意してください。

買える馬！

その2

前年菊花賞最先着馬！！

距離が3200mのレースであることから、同じく長距離レースの菊花賞好走馬に出番があるようです。

キタサンブラックあたりにも注意を。

では次にデータより狙いづらい馬券も挙げていきたいとおもいます。

買えない馬！

その1

7歳以上高齢馬！

7歳以上の高齢馬は [0 2 1 4 6] です。

何頭かいるようですね。

まとめ

波乱が始まった03年以後、どれを軸にすればいいか迷うようになっていますが、どの馬を軸にするにしても、馬券は手広くが良い様です。

軸が定まっても相手が難しくなっていますので、4、5歳馬を中心に、阪神大賞典で上位人気に支持されていた馬、日経賞組で上位を占めた馬を。

また、大阪杯組では叩き良化型の距離の足りなかった馬が狙い目といえます。

また、例年開幕2週目の高速馬場での開催になりますので、意外に前残りがあります。

先行脚質の馬を押さえておいてください。そういう意味では、**トゥインクル**は面白いかも知れませんね。

最後までお読みいただきありがとうございました。

皆様の馬券的中をお祈りいたします。

by ウマナリ